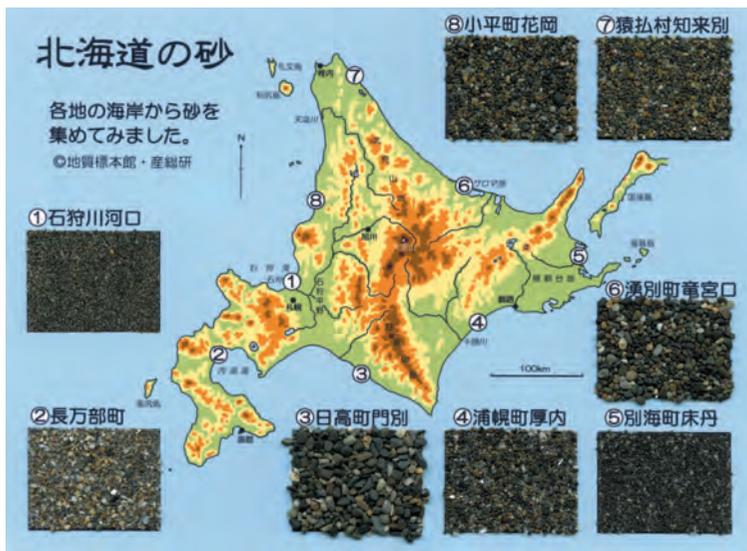


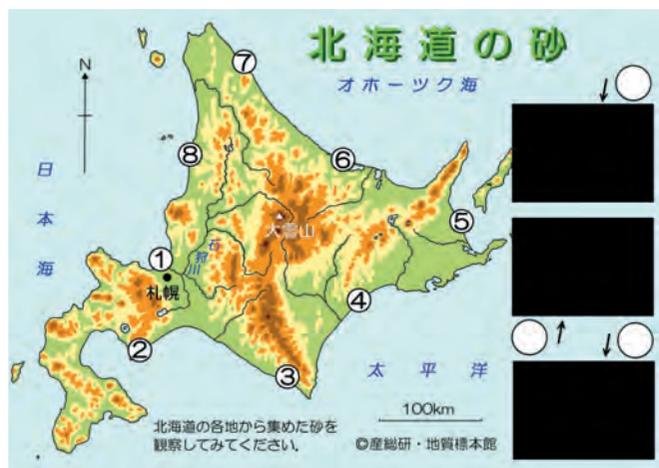
砂を観察し、砂を飾る－「北海道の砂」を例に

＜須藤 定久＞

砂を楽しく観察し、観察した砂を机に飾って楽しむ、こんな工夫はいかがでしょうか？



①異なる産地の砂を一目で見ていただくために、北海道の地形図の周囲に代表的な砂8種を貼り付け、北海道の地質情報展で展示したところ、地域による砂粒の粗さや色・鉱物種などの違いがよくわかると好評でした。大きさはA5サイズです。



②北海道の地形図を縮小し、8種の砂から3種を選んで貼り付け、簡易顕微鏡で観察してもらうように改良しました(大きさはA6サイズ、はがき大です)。厚紙に摺りだし、黒く塗りつぶした部分に両面テープを貼ります。2008年の産総研一般公開で配布し、好評を得ました。後に、支えを付けると立てかけて飾ることもできます。

博物館や学校で周辺の絵地図を作り、そのまわりにいろいろな砂を貼り付け、観察してみる。こんな実践はいかがでしょうか？

夏休み、いなかのおじいちゃん・おばあちゃん家に帰省して海辺で遊んだ絵日記のかたわらに、そこで採った砂を貼り付けたら、思い出が倍増するのではないのでしょうか？

